



「耳鳴り」って、どんなことなの

耳に入っていない音を感じる「耳鳴り」

「耳鳴り」というのは、体の外から、音が耳に入っていないのに、音を感じたり、別の音が聞こえたりすることです。人の声や、音楽などが聞こえるものは、「耳鳴り」といわずに、「幻聴」といいます。

ほとんどは、自分だけに聞こえる「耳鳴り」（自覚的耳鳴り）ですが、まれに、他人にも聞こえる「耳鳴り」（他覚的耳鳴り）もあります。

「耳鳴り」になる原因は

「耳鳴り」が起こる原因としては、耳の近くの血管の異常による雑音、あごの関節の異常、口の骨の筋肉の異常による雑音、中耳炎のときにでた液の移動による音などがあります。そして、その原因をつくるもととしては、そう音、頭部の外傷、薬などによる中毒、中耳炎などの感染があり、高血圧、低血圧、脳腫瘍などもありますが、原因不明なものが多くあります。

「耳鳴り」になった場合には、危険な病気の前ぶれかどうかをよく調べたり、耳が聞こえにくくなる「難聴」の進行に、注意する必要がありますので、自分で勝手に判断せずに、耳鼻科へ行って、お医者さんにみてもらうようにしましょう。（監修・保志 宏）

